

エンパワメント型アートセラピーの構成要件

エンパワメントを目的とするアートセラピー（EAT）には職能を定める制度的な行動規範や評価基準がなく、流動的な状態です。利用者保護の観点から、エンパワメント型アートセラピー（EAT）に適する構成要件と評価基準を定めることが急務である。

アートのもつセラピー機能が有効に発動するためには、安心して表現できること、表現を強要されないこと、たとえ心の痛みや傷、否定的な感情を表現しても暴走しない枠組やフォローなどが求められる。相手の状態や状況によっては各専門家に接続できなくてはならない。その点で精神病理や心理学、心理療法についての基本的な知識が求められ、かつ自己の能力・立場を客観的に認識する能力、自分がどういった人々を対象とするのか、あるいはできるのか見極める判断力が必要となる。

ATAS では各専門家と共同し、独自に「エンパワメント型アートセラピーの構成要件」を策定した。大きくは7項目に分かれ、各項目について3つの要件（6項目のみ5要件）、計23項目が挙げられている。これはひとつの指標の提案であって、その点数によって国家資格に準じる「お墨付き」を与えるものではないが、一つの参照点として有効に活用されることが期待される。

[エンパワメント型アートセラピーの構成要件：7 カテゴリー23 要件と策定ポイント]

1 アートセラピーの本質・理念の追究をはかっているか？

- ①自分のめざすアートセラピーの理想・理念がある。
- ②アート(表現すること)の本質について追究している。
- ③自己の活動(ここでいえばエンパワメント)の理念をもっている。

〈1～7に共通して〉

EAT は PAT に比べ活動が自由である。それゆえ、より主体性と責任感をもって活動理念や指針、方法を模索し、内容を組み立て、自己を規定していく必要がある。漠然とした動機での活動や単なるノウハウの受け売りでは、むしろ悪害をもたらす可能性がある。

また治療と異なり、相手によって支援内容や必要の程度は千差万別であり、それらを判断する能力が求められる。

2 アートセラピーの知識・技術を獲得できているか？

- ④アートが有するセラピー効果、セラピー機能について理解し、説明できる。
- ⑤目的やねらいに応じたアートセラピーおよびアートの知識・技術を有している。
- ⑥アートセラピー全般について知っている。

3 アートセラピーの実践の基本を踏まえているか？

- ⑦自己の活動の目的・ねらい、対象(相手)が明確である。
- ⑧目的・ねらい、相手の状況、展開の仕方に応じてワークやセッションを組み立て、進めることができる。
- ⑨相手との距離を考え、適切な関係が取られている。

4 アートセラピー効果の向上化・深化をはかっているか？

- ⑩対象者本人が主体となってアートセラピー効果を得ることができ、その効果や意味を理解し、さらに生き方に反映させるために必要な能力・意識・考え方が、本人に育成されるように図っている。
- ⑪相手を多角的に理解するよう図っている。
- ⑫相手が置かれている社会的環境、相手に関係する制度・組織・サービスなどについての情報を得るようにしている。

〈1～4に共通して〉

アート(表現すること)の本質やそのセラピー効果は固定的ではない。

各人の実践において追究されることによって、アートとセラピーの両者の可能性が広がり、発展や深まりが期待される。

5 自己理解・自己研鑽を行っているか？

- ⑬活動に必要な専門的あるいは関連する知識・技術の向上をはかっている。
- ⑭自己評価を行っている。
- ⑮自分の本質や性向を理解・把握し、自分が抱える心理的な問題については一定の整理や解決がついている。

〈5⑮、6に共通して〉

EAT では、多分に心理的な面に関わる。また、治療や症状の緩和を目的にしていなくても、グレーゾーンの人や発達障害の人、心理的問題を抱えている人に出会う可能性は大いにあり、彼らに適切に対応できねばならない。

とりわけ心理カウンセリングを行う場合、その知識や技術の習得とらんで自己理解(分析)が必要である。

6 安全対策・専門的ネットワークを構築しているか？

- ⑯精神病理学および精神(心理)療法に関する基礎知識がある。
- ⑰(心理)カウンセリングに関する基礎知識がある。
- ⑱(心理)カウンセリングを行っている場合、基礎的技術がある。
- ⑲スーパーヴァイザーなど指導者あるいは相談できる人がいる。
- ⑳相手の状態や状況に応じて専門家や専門機関につなぐことができる。

7 活動の継続可能性を追求しているか？

- ㉑継続的・計画的に活動を進めている＝気が向いたときに活動するのではない。
- ㉒収支計画を立てている。
- ㉓活動にかかる正当な経費は、持ち出しではなく対価として受け取っている、またはそれをめざしている。